

第1回研修会(ビデオ視聴会)

タイトル：オープンダイアログが教えてくれる
とっても大切なこと

講師：斎藤 環（筑波大学教授）
向谷地生良（浦河べてるの家理事）
伊藤純一郎（メンタルヘルス診療所しっぽふぁーれ院長）

私の家族患者は、昨年6ヵ月入院しました。退院後は本人の状態は入院前とほとんど変わらず、また睡眠が旨く取れず「いったい何のための入院だったのか」と疑問がわきました。本人は自宅で良い時期もありますが、「辛い」「心が苦しい」と言っています。担当医に相談しても薬は出せないという。これらが私の精神疾患の薬物医療に対する不信感を助長したと考えています。担当医は「統合失調症は治らない。一生薬は飲む」と言われ、本人は落ち込み、症状が薬で処方されず、苦しんでいる患者を救えないという現在の精神医療の限界がここにあります。

このような状態の中で、イタリアのバザーリア法による「精神科病院のない国は今」（2018年8月2日朝日新聞）、や、オープンダイアログ精神科医森川すいめいさんが都内クリニックで実践しているという記事（2021年7月25日茨城新聞）がありました。今回オープンダイアログのビデオがあるということで、文章化をしましたが、「これは私達患者にも実践・対応できることがある」、と気付きました。

ぜひお越し下さい。ご覧下さい。（担当理事：阿久津善弘 記）

日時

11月27日(土) 13:30~15:30

場所

水戸市福祉ボランティア会館 大研修室

(〒311-4141 水戸市赤塚1-1 <MIOS2F> TEL:029-309-5525)

参加費

無料

定員は48名です。

【お願い】マスク着用にてお出でくださるようお願い致します。

◆主催◆

(心の病に悩む方をかかえる家族の会です。)

水戸地区精神保健福祉会 (ともしび)